



第22回 商工会青年部全国大会 熊本大会

## 部員増強運動で表彰

第22回商工会青年部全国大会が、令和4年11月15日～16日の2日間にわたって熊本県の熊本城ホールにて開催された。部員増強運動では、計8部門中6部門で茨城県内商工会青年部及び茨城県青連が表彰を受けた。

また、青年部活動に対して大きく貢献されたとして篠塚敦さん（利根町）に感謝状が贈呈された。

なお、主張発表大会では関東ブロック代表の峯岸成禎さん（東京都国立市商工会青年部）が「詐欺撲滅と事業の活性化の実現」をテーマに見事最優秀賞を受賞した。

本大会は新型コロナウイルスの影響を受け3年ぶりの開催となったが、開催地の熊本県は7年前の熊本地震、令和2年の豪雨災害から復興を印象付ける見事な大会であった。

# 組織強化に大きな実績

### 部員増強運動表彰 商工会青年部連合会部門

#### 新規加入実績

全国第3位  
茨城県商工会青年部連合会

#### 女性部員加入実績

全国第3位  
茨城県商工会青年部連合会

### 部員増強運動表彰 商工会青年部部門

#### 新規加入実績

全国第2位  
銚田市商工会青年部

#### 部員増加比率実績

全国第3位  
潮来市商工会青年部

#### 女性部員加入実績

全国第2位  
つくば市商工会青年部

#### 若手部員加入実績

全国第1位  
鹿嶋市商工会青年部



感謝状  
利根町商工会青年部 篠塚 敦さん

# 挑戦

Courage to take a step

## 飛翔

第39号  
令和5年3月31日  
青年部員数 1,768人

## 会長

### 挨拶

第26代会長  
石川 浩通 氏  
【那珂市商工会】



商工会青年部が若手部員加入実績において1位を獲得しました。また鹿嶋市商工会青年部の山町部長におかれましては青年の主張発表で全国大会出場を果たすなど喜ばしいことも数多くありました。

2年目はその経験を生かし、各委員会で見極めながら、前向きに実施に向けた形を模索し、ピンチをチャンスに変えるため、未来を切り開く青年部員ならではの創造力と行動力を活かして、例年とは違う形ながらも本年度は全ての事業を実施することができました。

そして全国大会では「感謝状」で利根町商工会青年部 篠塚敦さんが表彰され、部員増強運動では鹿嶋市商工会青年部が若手部員加入実績において2年連続1位を獲得するなど、多くの部門において茨城県の青年部が表彰されました。

この2年間の実績は各単会部長はじめ副部長、そして部員の皆様のおかげであり、本当にご多忙のなか部員増強運動に努めていただきまして、心より厚く御礼申し上げます。

結びに、コロナ禍の中、2年間共に挑戦し続けたかけがえのない仲間たちは、私の一生の宝です。そして茨城県商工会青年部連合会第26代会長でしか見ることのできない景色や経験の場を頂きましたことに感謝申し上げます、私からのあいさつと御礼にかえさせていただきます。2年間本当にありがとうございました。

「挑戦」は「Courage to take a step」のスローガンのもと、第26代県青連メンバー、また各単会部長はじめとする青年部の皆様のご協力のもと、無事に会長職を全うすることが出来ましたこと、改めて心より感謝申し上げます。

この2年間は振り返ると、1年目にはコロナの影響により多くの事業が中止や延期、変更を余儀なくされ、計画通りの事業活動が出来ない状況でした。しかし、それでも私たちは知恵を出し合い「出来ないのではなく、どうしたら出来るのか」を考え、自身や家族の安心安全と事業所の持続化に留意しながら、限られた可能性の中で、出来得る限りの青年部事業活動を行ってまいりました。

そして全国大会では、「ひとつくり部門」にて水戸市常澄商工会青年部 高橋雅慶さん、「感謝状」で鹿嶋市商工会青年部 小澤潤さんが見事全国顕彰で表彰され、さらに部員増強運動では鹿嶋市商工会青年部・五霞町



◀ポスター ▶マグネット

# 茨城県商工会青年部連合会 「こども見守り隊」活動

こども見守り隊斡旋物資及びシンボルマーク使用ガイドライン

## 青年部みんなで 地域の子どもを守ろう！

### 「こども見守り隊」活動の趣旨と継続

「こども見守り隊」事業は、地域の子供たちの安全及び防犯を目的に、2007年より継続している茨城県商工会青年部連合会の事業であります。

その始まりは、2005年に栃木県内で登下校中の児童が殺害され、茨城県内で見つかるという大変痛ましい事件を背景に、地域の子供たちを守る為に商工会青年部にてできることは何かを考え、当時の先輩方が立ち上がり、全国規模で展開してきた活動です。

しかしながら、近年は各小学校単位や自治体でも似たような動きが見られ、商工会青年部員の中でも活動自体の認識が薄れている現状と言っても過言ではありません。

そこで、今一度「こども見守り隊」発足の問題を改めて考え直し、近年増加する子供たちが標的となる犯罪への抑止力、防犯意識の強化に繋げることで、子供たちが少しでも安心・安全に生活できるよう我々、地域に根ざした商工会青年部員が日常的に「見守り」アピールを行うことが必要不可欠です。

県青連として本事業を継続して実施し、地域の商工会青年部員が子供たちの味方であることを示すと共に、地域における防犯に寄与し、子供たちの安全と健やかな成長を見守っていくべきであると考えられます。

### 「こども見守り隊」シンボルマークの シンボルマークの 利用に関して

「こども見守り隊」シンボルマーク利用に関する権利等は茨城県商工会青年部連合会に帰属します。また、シンボルマークを商品販売による収益事業に利用する事は前提としておりません。従いまして、使用を希望する場合は、申請書を提出し、茨城県商工会青年部連合会の承認を受けて下さい。

広報委員会と連携し、SNS等を活用しながら周知していく

県青連メンバーが先頭に立ち、改めてこの事業の周知・徹底が必要

### 今後の活動及び展開

各ブロックの会議時に各単会及び部長・副部長へ協力依頼し、各役員へ周知

マグネット式に変更し車両等に貼付しやすくする

### 下半期 トピックス



青少年委員会の皆様  
ありがとうございました！

令和4年11月26日(土)ジュニアサッカー大会インパルスカップ2022の予選が鹿嶋市北浜多目的球技場にて開催された。予選2試合目の途中、雷雨により惜しくも中断。県立サッカースタジアムサブグラウンドにて行う予定だった決勝トーナメントも含め中止となった。

大会当日特別ゲストとして来場予定であった、アントラゾOBの名長橋晃氏よりサインボールをいただき、後日各チームへ送付した。



## 関東ブロック商工会青年部連絡協議会 令和5年度 茨城大会

### 大会スローガン

“愛” ～であい・まなびあい・たすけあい～

**開催日時** 令和5年9月13日(水) 12時～20時30分  
令和5年9月14日(木) 9時30分～12時30分

**開催場所** 水戸市 ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール

**【主張発表大会・基調講演】**  
水戸市 ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール

**【交流会・選考会】**  
ホテルレイクビュー水戸

### 各エリアの役割

- 中央・県北ブロック**  
誘導  
導線確保等
- 県南・鹿行ブロック**  
懇親会  
献血  
物産展等
- 新筑・県西ブロック**  
主張発表  
顕彰選考会等

### 関東ブロック茨城大会 準備委員会委員長挨拶



関東ブロック茨城大会  
準備委員会委員長  
濹谷 公成氏  
【水戸市商工会】

この度、関東ブロック茨城大会準備委員会委員長を仰せつかりました。神栖市商工会青年部の濹谷公成と申します。

令和5年9月13・14日に開催される関東ブロック茨城大会の準備を令和3年5月より始めさせていただきました。会議を重ねていくにつれて3つの大きな課題にぶつかりました。

まず一つ目は、26代県青連27代県青連への関東ブロック茨城大会準備の引き継ぎです。どうすれば想いを崩さず、さらに良い形にしてバトンを渡せるか。

皆様も既にご存知だと思いますが、私達の出した答えは大会の役割分担をブロック毎に割ることでした。役割、担当をブロック毎にすることによって協議、連絡事項の共有をスピーディーかつ正確に引き継ぎが伝わると考えました。

この策が正解かどうかはわかりませんが、茨城大会の骨組みは出来上がり、27代へ引き継ぐ準備は、出来たと考えております。

二つ目の課題は、大会スローガンになります。こんな大会、あんな大会にしたいという思いや素晴らしい案は沢山ありましたが、委員会満場一致で「コレだ!!」という案が出ず頭を悩ませていました。しかし多く出たスローガン

(案)の中には、必ず何かしらの「愛」が感じ取れました。「愛」は青年部の枠を越え全ての生物に共通して行動力や原動力をあたえてくれます。そして「愛」には様々な形があると思います。それが家族愛、地域愛、あるいは、青年部愛：または、私たちの想像を超えた全く別な「愛」かも知れません。

関東ブロックの皆様には、茨城の地で研修、交流を通じて「であい・まなびあい・たすけあい」を感じていただき大会に携わった一人一人が何かしらの「愛」の答えが見つかるような大会にしたい。そんな願いを込めさせて頂き大会スローガンとさせて頂きました。

そして三つ目の最大にして最強の課題になります。この課題をクリアしなければ、実行委員会、関係者がどんなに頑張っても大会成功になりません。それは、43単会足並みそろえて関東ブロック茨城大会に望まなくてはならないということですね。つまり43単会一丸となって取り組まなければ成しえない大事業なのです。

最後に部員の皆様方には、お願いばかりで大変恐縮ではございますが、ご理解、ご協力と変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



関東ブロック後期大会でPRをする石川会長・濹谷副会長



# 令和4年度 絆プロジェクト

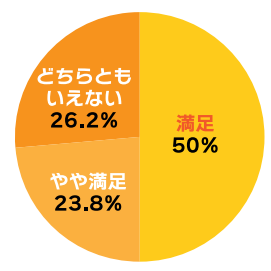
令和5年3月20日に、ホテルレイクビュー水戸にて、絆プロジェクトが開催された。第一部では、石川会長が講師となり、「挑戦〜青年部活動を通して〜」をテーマとしたリーダー研修会が開催され、第二部は、澁谷副会長により、関東ブロック商工会青年部連絡協議会令和5年度前期大会茨城大会の決起集会が行われ、茨城県青連の結束が深められた。第二部は、防災委員会、広報・研修委員会、青少年委員会の各委員会がそれぞれ活動報告し、内容や課題を共有する機会となった。



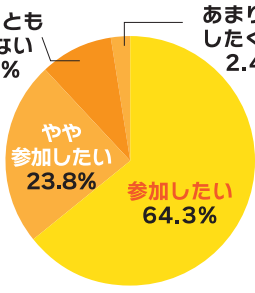
## 広報・研修委員会「アンケート」結果

### 部員研修会について

※一部抜粋



研修会について総合的にどのくらい満足していますか

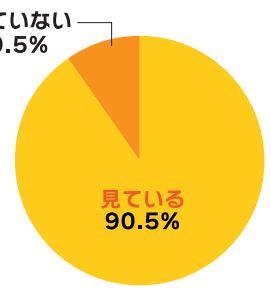


また部員研修会に参加したいとおもいますか

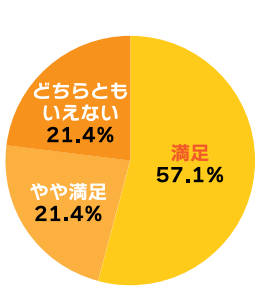
### 研修事業への要望

- 今の年代から始めたほうがいい資産運用(NISAなど)の講演が聞きたい。
- 有名人の講演が聞きたい。
- 部員増強の成功例などを聞きたい。
- 自社のブランディングやネットワークの拡大や人材に関する研修がしたい。
- メタバースを活用した青年部の交流などをしてみたい。

### 飛翔について



飛翔をみえていますか



令和3、4年度の飛翔についてどのくらい満足していますか

### 県青連について

- 部員のための茨城県青連を目指していただきたい。県連事業が青少年育成など、青年会議所化している気がします。
- いつもお疲れ様です。今後も協力していきます。

### アンケートのご協力ありがとうございました!!

### 飛翔の感想

※一部抜粋

- 様々な単会の情報が知れたのがよかった。
- 県青連の情報に加えて、各ブロック情報が詳細に記載されていたので良かった。
- 内容が当たり障りないの感じがします。もっと突っ込んだ内容にしてもよいかと思う。
- 写真が多くなって目につきやすくなった。
- イベントの事前情報なども知れたらうれしい。
- 補助金関連の掲載も毎回やってもらいたい。

### 広報誌のペーパーレス化について

※一部抜粋

- 現状のまま紙面でよい。
- 様々なデバイスがある中、スマホで見れた方がいい。
- 郵送代がもったいない。ネットで見れば良い。
- 各単会で希望枚数のみ印刷する。
- 青年部のPR活動に使っているので紙でも欲しい。
- ペーパーレス化に賛成。

### 編集後記

広報・研修委員会  
委員長 坂本 考裕



「情報の発信力」は、SNSを中心とした情報発信が容易に出来る時代、我々商工業者にとって、必要なチカラではないかと考えます。時代が目まぐるしく変わる中、私たちが広報・研修委員メンバー一同、少しでも県内の仲間たちに有意義で、今求めている情報を展開することを目指し、2年間活動してまいりました。

その目的の中、令和3年度から4年度の飛翔作成にあたり、県内43単会の事業所の皆様をはじめとし、茨城県連事務局の方々など、多大なるご協力をいただき、誠に感謝いたします。本当にありがとうございました。

### 広報・研修委員会

- 坂本 考裕 (潮来市)・伊藤 豊 (大洗町)  
小寺隆一郎 (那珂市)・安達 忠田 (桜川市)  
戸祭 逸人 (取手市)・宮川 宏行 (つくば市)